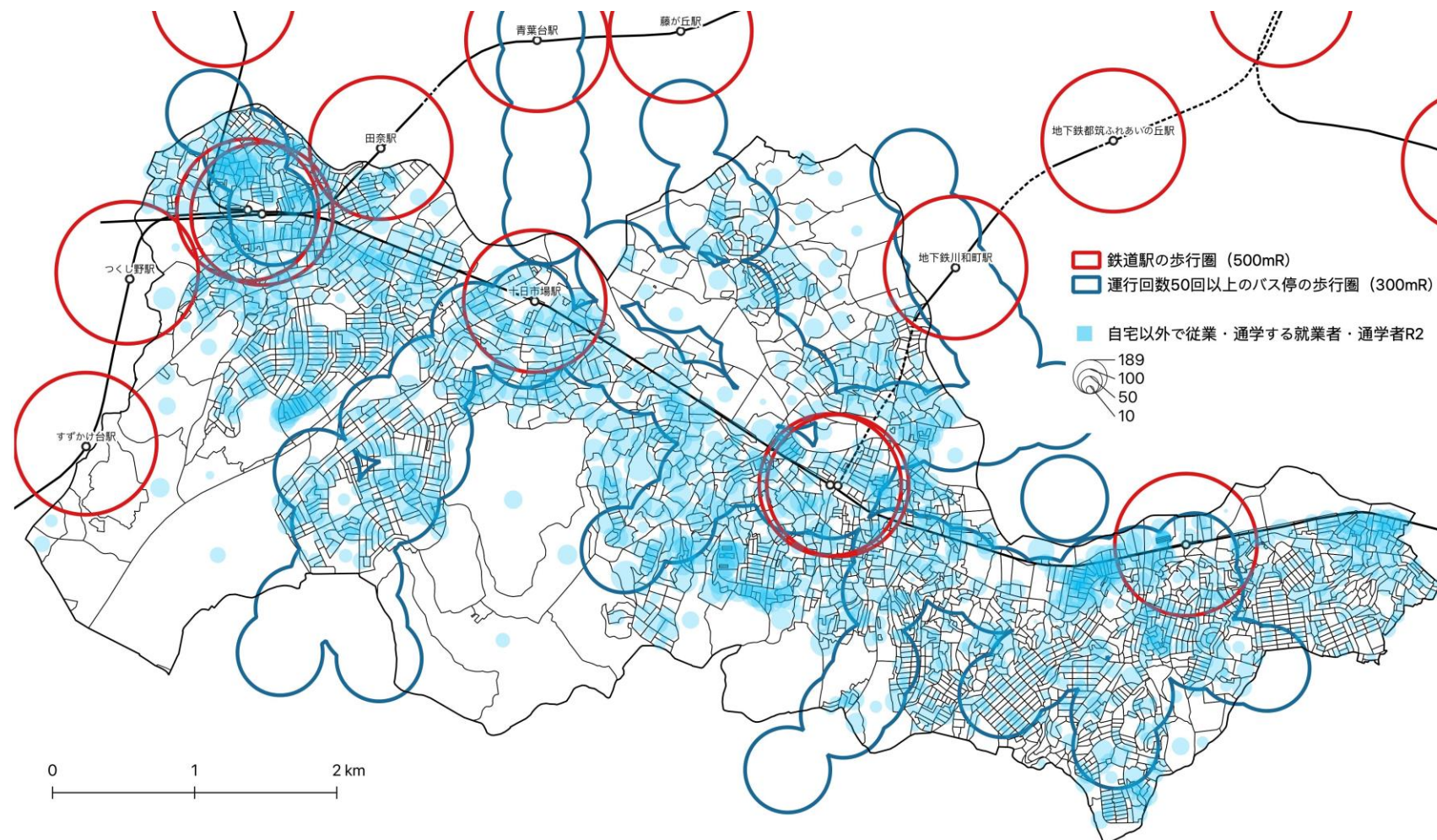


通勤・通学への対応

図 通勤・通学する就業者と通学者の分布(令2)と鉄道駅・バス停の徒歩圏



区全体的に鉄道駅の徒歩圏を補うようにバス路線が構成されている。しかしながら、バス停まで300m以上、かつバスの運行回数が50回/日以下である地域も見受けられる。